

第40回研究会&第14回社会コミュニケーション部会エクスカーションのお知らせ

テーマ：「隠岐で考える情報とコミュニケーション——遠流と交流の島をめぐる」

このたび、第40回研究会&第14回社会コミュニケーション部会では、今回もエクスカーションを行います。「遠流の島」として知られる隠岐を舞台に、歴史と現代をつなぐ貴重な体験の場をご用意いたしました。隠岐は、後鳥羽上皇や後醍醐天皇が配流された絶海の孤島である一方、旧石器時代には良質な黒曜石の産地として本土との交易を支え、近世には北前船の寄港地として栄えるなど、海を越えて人・モノ・情報が行き交う結節点であり続けてきました。島内には、律令時代の情報伝達網を支えた「駅鈴」が日本で唯一現存するなど、「情報」の原点に触れられる史跡も残されています。島内を巡る中で、皆さまには「情報」や「コミュニケーション」の意味や変遷について、実際の風景や史跡を前に考え、語り合う時間にできればと思います。

昨年9月には、チリで開催された国際会議において、隠岐地域がユネスコ世界ジオパークとして3回目の再認定を受けました。とりわけ海洋環境問題への取り組みは世界の認定地域の中でもモデル的であると高く評価されており、大地の成り立ちと人の営みをひとつの物語として伝える島の挑戦は、いまもなお続いています。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

フィールド：島根県隠岐郡隠岐の島町

スケジュール：

8月28日（金）

- 現地集合：

- フェリー：七類港 9:00 発 ⇒ 西郷港 11:25 着

- 飛行機：伊丹 12:15 発 ⇒ 隠岐 13:05 着/出雲 09:00 発 ⇒ 隠岐 09:30 着

- 玉若酢命神社（八百杉）・億岐家宝物殿（駅鈴）を見学

- 西郷港周辺の街並み・隠岐酒造を散策

- ローソク島遊覧船に乗船（夕刻、天候等により運航）

8月29日（土）

- 隠岐国分寺（後醍醐天皇行在所跡）を見学
- 水若酢神社・隠岐郷土館を見学
- 壇鏡の滝・白島展望台など島内の名所をめぐる
- 現地解散
 - フェリー：西郷港 15:40 発 ⇒ 七類港 18:05 着

その他ご案内：

- 原則として隠岐島現地集合・現地解散です。
- 宿泊先・移動手段等は最善を尽くしますが、各自でご用意いただく場合があります。
- 島内は公共交通機関が限られるため、レンタカー等の早めの手配をお勧めします。
- 本土からはフェリー・高速船（七類港・境港発着）のほか、空路（隠岐世界ジオパーク空港）も利用できます。運航ダイヤは時期により異なりますので、最新の時刻表をご確認ください。

担当幹事：小田良次（実教出版）・後藤晶（明治大学）

参加を希望される方は後藤までご連絡ください

参加申込期限：7月31日（調整の都合上、早い締め切りになっております）

akiragoto[at]meiji.ac.jp